

目次

耳かけ型 AM

取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
販売店様専用電話番号 0120-921-310
一般のお客様電話番号 0120-921-102
FAX番号 0120-636-392
受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
(土日祝日、年末年始は休み)
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3Mパークビル8F

認証番号 230ABBZX00082000
KTG0670 AM 02 22058

ReSound GN

はじめに

この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

この取扱説明書では、各器種を以下のように呼びます。

この取扱説明書での呼び方	
77タイプ	AM577-DW
88タイプ	AM588-DW
98タイプ	AM598-DW

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

△警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

○禁止 この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

【禁忌・禁止】

1. 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 ●耳を治療中の場合
 ●耳の中に痛みがある場合
 ●先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
 ●過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
 ●過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
 ●急性または慢性のめまいがある場合
 ●耳あか、または異物の集積が明らかな場合

2. 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 ●耳漏が生じたとき
 ●耳の治療が必要になったとき
 ●耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき

- 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、湿疹が生じたとき
- 使用すると頭痛や疲れが生じたとき
- 補聴器の外観、音質、音量などに異常を感じたとき
- 3. 大きな音で聞き続けるとさらに聞こえを悪くすることがあります。
 ※補聴器からビーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると聞こえを悪くすることがあります。

【併用禁忌】

病院などで治療や検査を受けるときの注意
 ●治療や検査が補聴器に悪影響を与える場合があります。係りの人に補聴器をはずすかどうかお尋ねください。
 ●MRIの検査のときは補聴器を検査室に持ち込みないでください。事故や故障の原因になります。

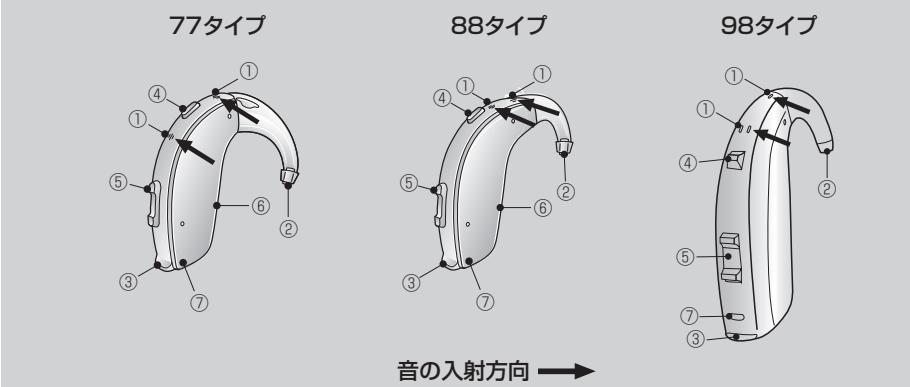
はじめに

安全上のご注意

1. 製品概要
 - 1-1. 各部の名称と役割
2. 基本的な使い方
 - 2-1. 電源の入れ方／切り方
 - 2-2. 音量調節について
 - 2-3. プログラム変更について
 - 2-4. フライトモード(ワイヤレス機能使用時)
3. 使用上の注意
4. 電池使用上の注意
5. 故障かな?と思ったら
6. 性能表
7. 音響諸特性
8. アフターサービスについて

1 製品概要

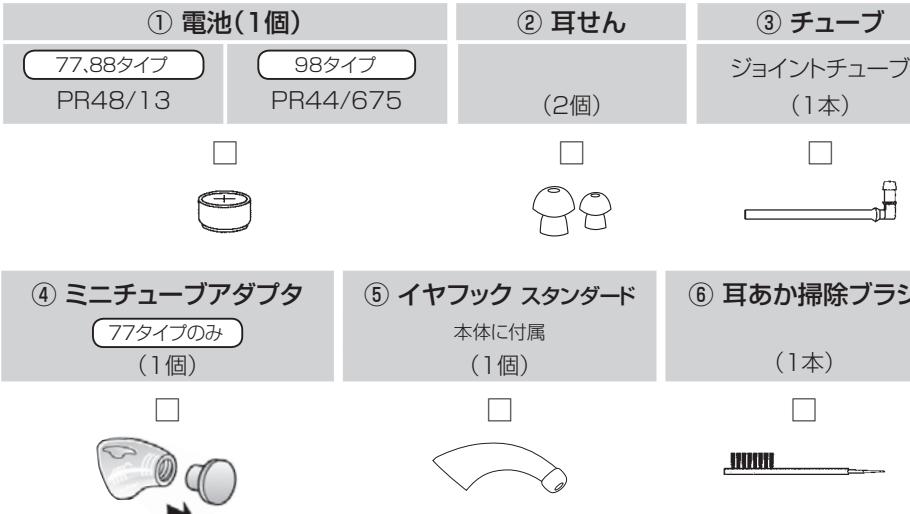
1-1. 各部の名称と役割



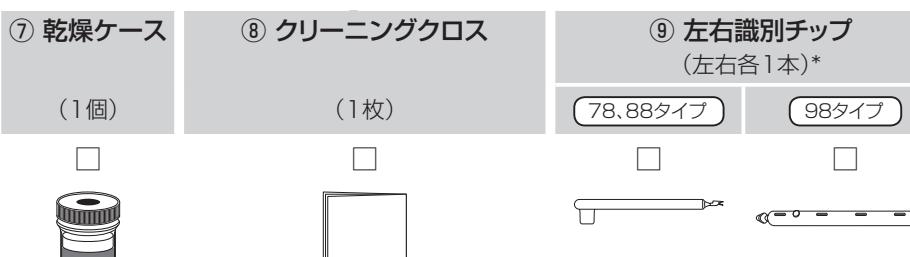
- ① 音の入口 音声を集めるためのマイク
 ② 音の出口 本体内部で增幅された音声を外耳道に導く
 ③ 電池ケース 電池を収納する
 ④ プログラム選択ボタン プログラムを切り替える(選択する)際に使用
 ⑤ ボリュームコントロール 音量の調節を行う
 ⑥ 外部入力端子 オーディオシューを接続する端子
 ⑦ チャイルドロック 乳幼児が電池ケースを開けて電池を飲み込んでしまうことを防止

1-2. 付属品一覧 (携帯用ケースを除く)

* □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。



ミニチューブを取り付ける際に
ふたは外してください。



* 青が左用、赤が右用になります。

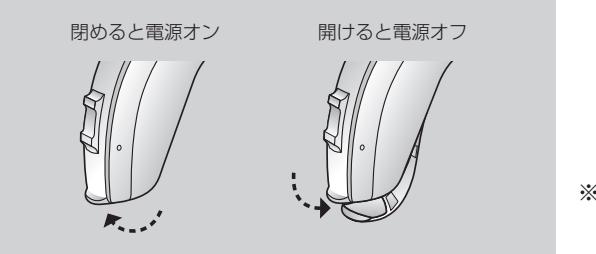
○ オプション(別売)



2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。



電源投入時の設定

- 「プログラム1」
- 初期設定の音量

* 電池の消耗を防ぐために電源の切り忘れにご注意ください。

2-4. プログラム変更について

お客様一人ひとりのきこえや使用環境に合わせて最大で4つのプログラムを設定することができます。プログラム選択ボタンを押すたびにプログラムが切り替わり、お知らせ音の回数でプログラム番号をお知らせします。

販売店で設定可能

プログラム	お知らせ音	内容・使用環境
プログラム1	ポン	
プログラム2	ポン、ポン	
プログラム3	ポン、ポン、ポン	
プログラム4	ポン、ポン、ポン、ポン	

電源投入時の設定

- 「プログラム1」

両耳連動機能使用時 販売店で設定可能 オン／オフ

片耳の補聴器のプログラムを変更するともう片方の補聴器のプログラムも自動的に変更します。

■ フライトモード(ワイヤレス機能使用時)

搭乗中に電波の使用を禁じられている飛行機内や、無線送信および電波を発する機器の使用が禁止されている場所では、補聴器をフライモードに設定してワイヤレス機能をオフにしてください。(初期設定:オフ)

販売店で設定可能 オン／オフ

■ フライモードの設定方法

- ① 電池ケースを閉じ、10秒以内に開けてください。

- ② もう一度電池ケースを開じ、10秒以内に開けてください。

- ③ もう一度電池ケースを開じてください。「ポン、ポン、ポン、ポン…」というお知らせ音が鳴ると設定完了です。

■ フライモードの解除方法

- ① ポポンというお知らせ音が鳴り終わってから、10秒以上待ってください。

- ② 電池ケースを開けてください。

- ③ 「ポン」というお知らせ音が鳴る場合は、①からもう一度行ってください。

2-2. 電池寿命お知らせ機能

電池残量が少なくなると、電子音(ポボボボポン)が15分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、新しい電池と交換してください。予備の電池を常に携行することをおおすすめします。

販売店で設定可能 オン／オフ

■ ワイヤレスアクセサリー(オプション)使用時

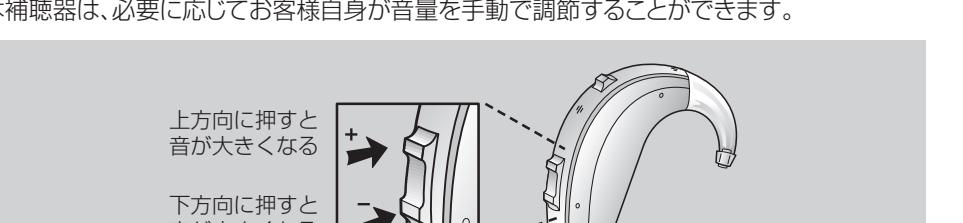
ワイヤレスアクセサリー使用時は、補聴器のみの使用時よりも補聴器の電池消費量が大きくなります。補聴器が使用できなくなる前に、電子音が鳴りワイヤレスアクセサリーが使えなくなります。新しい電池に交換すると、ワイヤレスアクセサリーは再び使用できます。

電池残量	お知らせ音	補聴器	シンプルリモコン リモコンユニバイトII	TVユナイトII、 携帯ユナイトII、 マルチマイク、 マイクロマイク
■(多)	—	○	○	○
■(少)	♪♪♪	○	○	×
■(極少)	♪♪♪♪	×	×	×

2-3. 音量調節について

音量調節

本補聴器は、必要に応じてお客様自身が音量を手動で調節することができます。



* ボリュームコントロールを押すと「ピッピッ」というお知らせ音が鳴ります。上限あるいは下限に達すると「ボー」という音に変わります。

* 電源を切ると、変更した音量は元に戻ります。

販売店で設定可能 オン／オフ

両耳連動機能使用時

販売店で設定可能 オン／オフ

片耳の補聴器の音量を変更するともう片方の補聴器の音量も自動的に変更します。

販売店で設定可能 オン／オフ

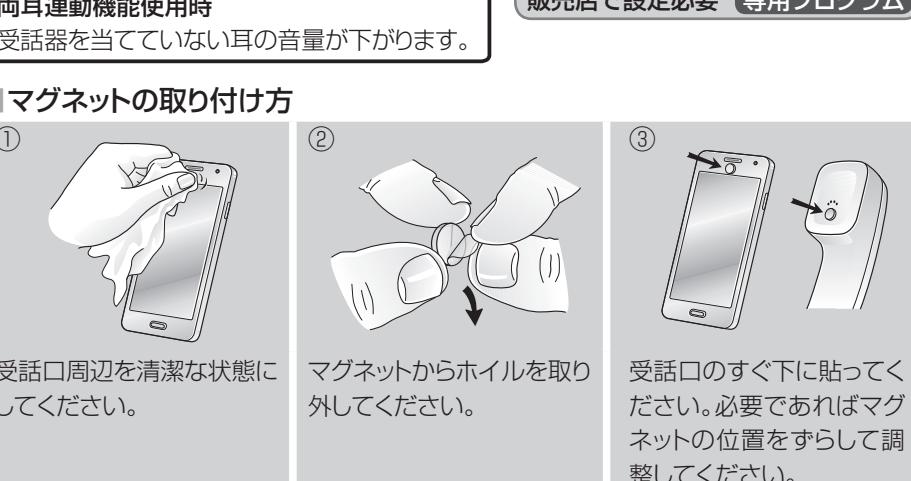
2-6. スマーズホンの使用について(オプション)

スマーズホン用のマグネットを取り付けた受話器を耳にあてるとき、お知らせ音が鳴り、自動的に補聴器が電話モードになります。受話器を耳から離すと、自動的に元のプログラムに戻ります。必要に応じて、受話器の最適な位置をお探しください。

販売店で設定必要 専用プログラム

両耳連動機能使用時 受話器を当てていない耳の音量が下がります。

マグネットの取り付け方



受話口周辺を清潔な状態にしてください。

マグネットからホイルを取り外してください。

受話口のすぐ下に貼ってください。必要であればマグネットの位置をずらして調整してください。

裏面へつづく

△警告

- (1) スムーズホン用のマグネットは医療機器や電子装置へ影響を与える可能性があります。詳細はお使いの医療機器、電子装置の取扱説明書をご参照ください。記載がない場合は、30cm以上離してお使いいただく事を推奨します。
- (2) スムーズホンプログラムに切り替わらない場合は、マグネットが受話口に対して最適な位置にない可能性があります。その場合は、マグネットを受話器の他の場所に動かしてください。
- (3) 必ず専用のスムーズホン用のマグネットをご使用ください。

2-7. テレコイルについて

本補聴器には、テレコイルが内蔵されています。テレコイルは、教室、公共施設、家庭内などのヒアリングループシステムのある場所で、他の音に阻害されることなく必要な音を聴取するときに使用します。また、強い誘導信号を出力するコイルを内蔵した受話器であれば、電話でお使いいただくことができます。テレコイルの詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

販売店で設定必要 専用プログラム

2-8. 外部入力について（オプション）

外部入力により、テレビ、ラジオなどからの音をより良い音質で直接聞くことが可能です。オーディオシュー、FM受信機一体型を補聴器に取り付け、ケーブルもしくはワイヤレスFMシステムで音源に接続すると自動的に外部入力に切り替わります。

98タイプの場合は、お買い求めの販売店でオーディオシュー、FM受信機一体型の電池ケースに交換することで、この機能を使用することができます。

販売店で設定必要 専用プログラム

■ オーディオシュー、FM受信機一体型の取り付け方（77、88タイプ）

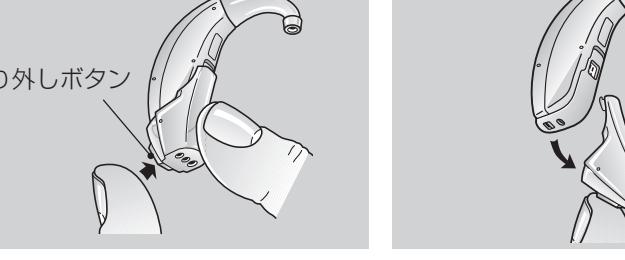
① オーディオシュー、FM受信機一体型の先端を外部入力端子にしっかりとおしてください。



② カチッと音がするまで、オーディオシュー、FM受信機一体型を補聴器に接続してください。

■ オーディオシュー、FM受信機一体型の取り外し方（77、88タイプ）

① オーディオシュー、FM受信機一体型の表面の取り外しボタンを押してください。



② オーディオシュー、FM受信機一体型をそっと外してください。

* 本装置に接続される追加の機器は、それぞれIECまたはISO規格に適合したものをお使いください。さらに、すべての構成は、医用電気システムの要求事項に適合させてください。医用システムは医用電気システムの要求事項に準拠しており、医用電気機器へ追加の機器を接続する場合、必ず医用システムを構築する責任が生じます。疑わしい場合は、お使いの前に近くの販売店にご連絡ください。

△注意

- (1) 1つのFMチャンネルで2つ以上の送信機を使わないでください。
- (2) FM受信機一体型のお手入れに、水や液体を使用しないでください。
- (3) 電波を出すことを禁じられているエリアでは、FM送信機を使わないでください。
- (4) FM電波は、他の受信機に受信される可能性があります。
- (5) 外国でFMシステムを利用する際には、その国でそのチャンネルの使用が許可されているか事前にお買い求めの販売店にご確認ください。
- (6) FM受信機一体型・FM送信機の修理は、認定されたサービスセンターでのみ可能です。

2-9. ワイヤレスアクセサリー

専用のワイヤレスアクセサリーは、高音質の音声で補聴器へのダイレクト送信が可能です。下記のワイヤレスアクセサリーがあります。

TVユナイトII: テレビやその他のオーディオ機器からの音声を、あなたに合った音量で補聴器にダイレクト送信します。

シンブルリモコン: 補聴器の音量調整や消音、プログラム変更などができます。

リモコンユナイトII: 補聴器の音量調節や消音、プログラム変更などができる、すべての設定を一目で見ることができます。

携帯ユナイトII: 通話や音声を両耳の補聴器にダイレクト送信するとともに、シンプルなリモコンとしても機能します。

マイクロマイク: 話し相手の胸元に身に付ければ、騒がしい環境で離れてでも相手の声が聞き取りやすくなる補聴器用マイクです。

マルチマイク: マイクロマイククリップの機能に加えて、テーブルマイクとしても機能します。FMシステム、テレコイル、ライン入力にも対応しています。

詳しく知りたい場合はお買い求めの販売店にお尋ねください。

* 専用のワイヤレスアクセサリーはこのワイヤレス補聴器とのみご使用ください。

* 数値は参考値です。

* 1オプションのワイヤック（ハイパー）用￥3,240（税込）を使用した値です。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、装用者ご本人や他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

△警告

● 子様が触れないようご注意ください。

飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようにお願いします。

● 飛行機に搭乗する際には、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。

● スムーズホン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。

マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようしてください。

● 電波を出すことを禁じられているエリアでは、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。

● この補聴器を補聴器用ワイヤレスアクセサリーと接続する際には、必ず専用の機器（有料オプション品）をご使用ください。

● フィッティングを行う専門家の方への警告: この補聴器は132dB SPL以上の出力があります。フィッティングの際には充分注意してください。

△注意

● 衝撃・熱を避けてください。

補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。

● 補聴器はいつも清潔にしておいてください。

就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。

● 適切な音量でご使用ください。

必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。

● 補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。

この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装用してください。

● 補聴器を装用しても良く聞き取れない音もあります。

小さすぎる音、遠くの音や周囲の雑音が大きい環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくか、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

● ハウリング（ビーピー音）にご注意ください。

耳せんがきちんと収まっていない場合や、抜けかけて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、装用者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることになります。自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもさいてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

● 補聴器を装用して炎症が生じたら。

この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしにくい材料を使用していますが、装用者の体质によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装用を中止し、医師へご相談ください。

● 補聴器を装用して炎症が生じたら。

この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしにくい材料を使用していますが、装用者の体质によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装用を中止し、医師へご相談ください。

● 低周波治療器・電磁（IH）調理器などによって補聴器に雜音が発生することがあります。

この補聴器の無線機能は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

△警告

● <使用済補聴器の処理方法>

「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」の「使用済み小型電子機器等の回収に係るガイドライン」で補聴器は特定対象品目に指定されました。ご不用になった補聴器は、お住まいの市町村の指示に従って処理してください。

△注意

● +、-を逆向きに入れないでください。

電池が誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、電池を錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようしてください。

● 電池内部の液が漏れ、目に入ったとき、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流してください。

● 石油ヒーター・ガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素により電解液が劣化することがあります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。

● 使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。

4 電池使用上の注意

△警告

● ショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。

● 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。

● 補聴器を長時間使わないときは、電池を本体から外してください。使い切った電池を補聴器に入れたままになると、液漏れを起こす可能性があります。故障の原因になります。

● 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

● 乾燥ケース内で補聴器を乾燥させる場合は、必ず電池を抜いてください。

● 入力部の液が漏れ、目に入ったとき、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流してください。

● 油脂ヒーター・ガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素により電解液が劣化することがあります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。

● 使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。

△注意

● +、-を逆向きに入れないでください。

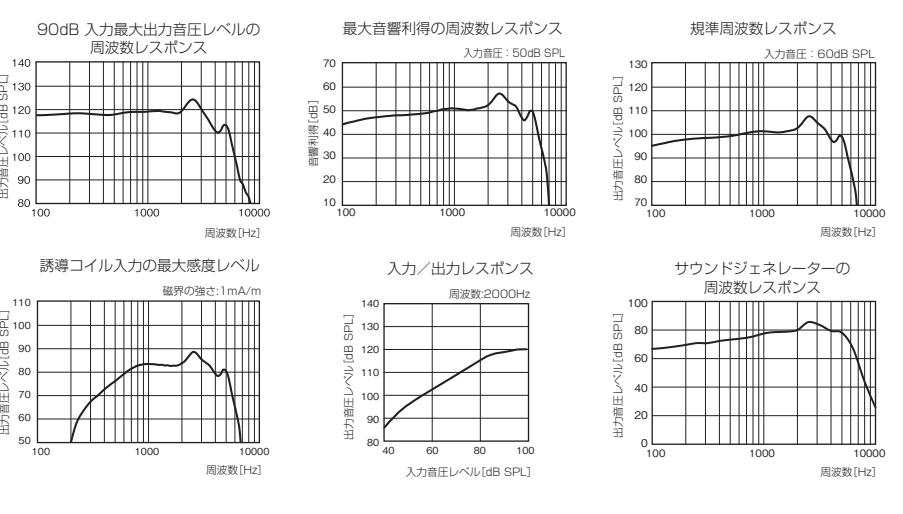
電池が誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、電池を錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようしてください。

● 必ず指定されたタイプの電池を使用してください。

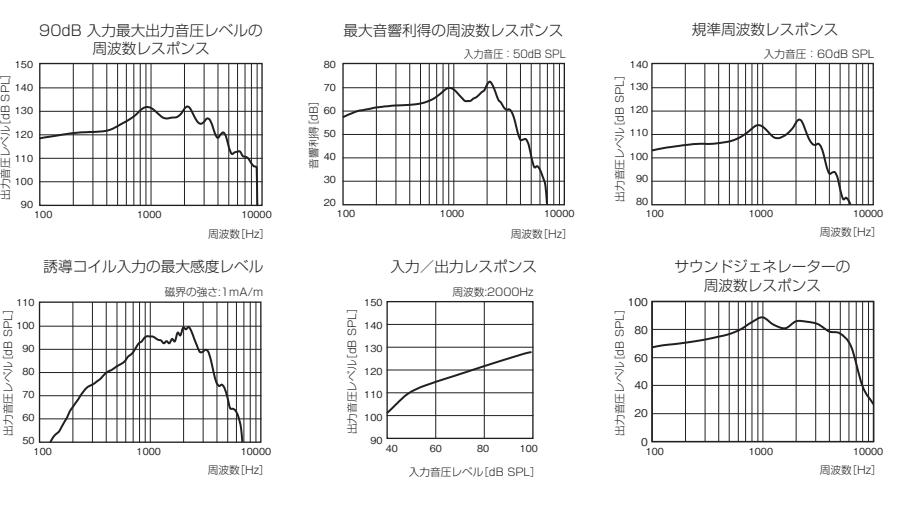
● 使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。

7 音響諸特性 2cm³カプラ 测定規格: JIS C 5512: 2015

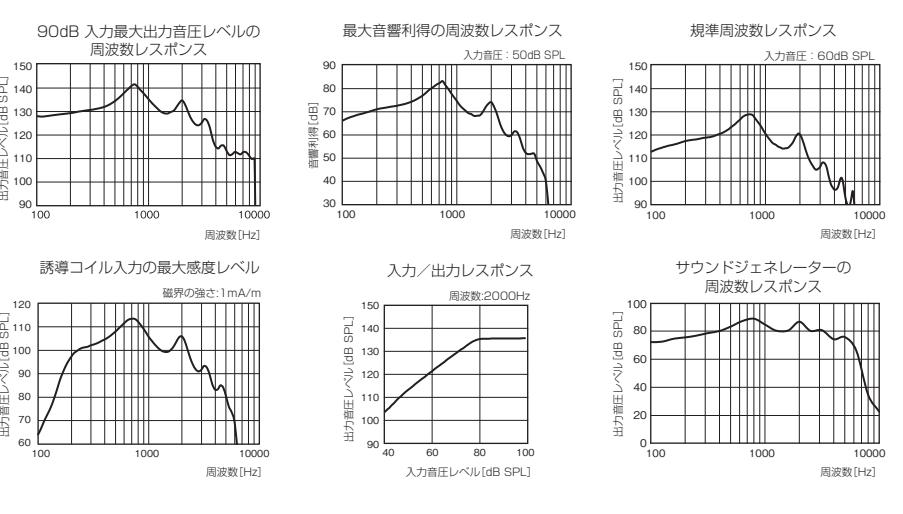
77 タイプ



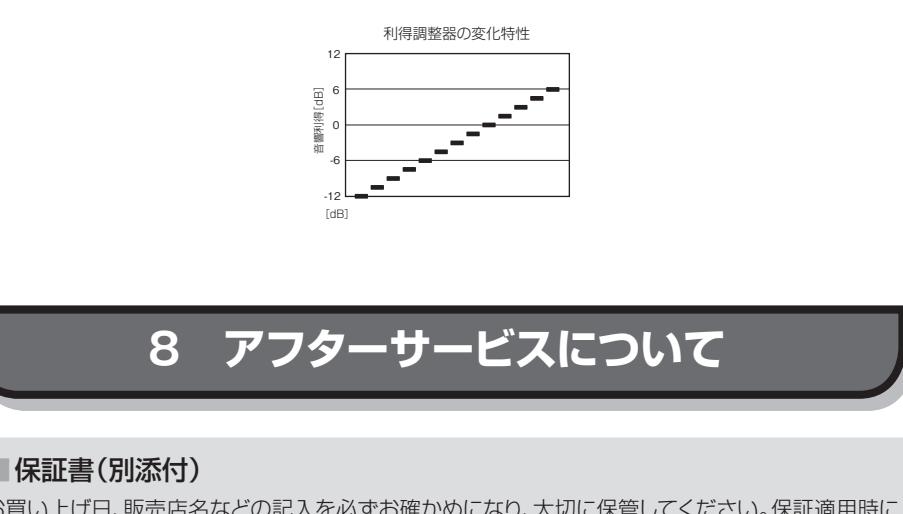
88 タイプ



98 タイプ



全タイプ



8 アフターサービスについて

保証書(別添付)

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ず確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。

修理について

・ 保証期間中

保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。修理いたします。修理により可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。

・ 保証期間後

お買い求めの販売店へご相談ください。修理いたします。修理により可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。

仕様について

* ワイヤレス機能使用時は電池寿命が短くなります。

* 数値は参考値です。

* 1オプションのワイヤック（ハイパー）用￥3,240（税込）を使用した値です。

※ 保証書に記載の仕様は、改良のため仕様・付属品は予告なく変更される場合があります。

※ 商標登録について

©2022 GNヒアリングジャパン株式会社。Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。